

令和7年度 教育文化部 重点施策の実施結果

達成
状況

S… 目標を上回る結果となった
A… 目標通り達成した
B… 達成したが課題が残っている
C… 達成できなかった

総 括

・学校教育では「確かな学力と多様な学び、健やかな心身の育成」という理念の下、小中一貫教育「学びの庭」構想の一層の推進を図るため、コミュニティ・スクールの取組を進めています。各学舎の学校運営協議会において、目指す子ども像の実現に向け、授業参観やアンケートなどの活動をもとに熟議を重ねました。あわせて、河城小学校・六郷小学校に地域コーディネーターを試行的に配置し、その役割について検証を行うとともに、各学舎において農業体験や企業見学などの地域学校協働活動を推進しました。

一人ひとりを大切にし、子どもが主体的に学ぶ学校づくりのために、市内すべての小学校の児童学習用1人1台端末を更新しました。小笠東小学校、小笠南小学校、小笠北小学校、加茂小学校及び堀之内小学校屋内運動場のLED照明取替工事を実施し、良好な教育環境を確保しました。

学校給食センターにおいて、地場産品を豊富に活用した献立を提供する「ふるさと給食週間」を3回実施しました。

・社会教育では、「市民一人ひとりが心豊かで、充実した人生を送ることができる社会」の実現のため、各種講座を実施するとともに、文化・芸術の拠点である文化会館アエルについては、施設の長寿命化を目的として、大ホールの舞台吊物機構等を更新しました。

菊川城館遺跡群横地氏城館跡において、危険樹木の伐採を進めるとともに中の城整備の実施設計を行いました。

和田公園多目的広場のナイター設備LED化工事及びトイレ建替工事を実施し、スポーツ施設の計画的な改修を進めました。

・図書館では、令和7年2月に運用を開始した電子図書館サービスの普及・啓発を図るとともに、新たなデジタルアーカイブ資料3点や子ども司書通信等を地域資料として公開するなど、収蔵資料の充実を図りました。また、生涯学習の拠点として利用者のニーズに応じた行事を開催するとともに、多様な資料を収集・提供し、新規資料数の割合は5.1%となりました。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成 状況	実施結果
1	小中一貫教育「学びの庭」構想の推進 (学校教育課)	各学舎において、学舎の経営構想、教育計画、組織等を承認することや、それをもとに実際の教育活動を確認することで進捗状況の把握をします。また、学舎や学舎内学校の取組について、子どもや学校の課題解決のため、学校運営協議会で熟議をし、地域コーディネーターと連携して地域学校協働活動に取り組みます。	各学舎で地域と連携した活動を1回以上実践します。(令和7年度からの初取組)	A	学校運営協議会で熟議を重ね、学舎ディレクターや地域コーディネーターと連携して、農業体験や企業による出前授業などの地域協働活動を各学舎1回以上実施しました。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成 状況	実施結果
2	G I G Aスクール構想の推進 (学校教育課)	小学校の老朽化した1人1台端末を更新し、G I G Aスクール構想を推進します。また、河城小学校を推進校に指定し、情報教育環境を活かした魅力ある授業づくりについて研究します。	市内全小学校の児童学習用1人1台端末を更新します。	A	市内全小学校の児童学習用1人1台端末を更新しました。
3	学校施設の維持管理及び整備 (教育総務課)	小笠東小学校、小笠南学校、小笠北学校、加茂小学校、堀之内小学校の屋内運動場において、L E D照明への取替工事を行います。	令和7年9月末までに小笠東小学校、小笠南小学校、小笠北小学校、加茂小学校、堀之内小学校の屋内運動場におけるL E D照明取替工事を完了します。	A	小笠東小学校、小笠南小学校、小笠北小学校、加茂小学校及び堀之内小学校の屋内運動場においてL E D照明取替工事を実施し、令和7年9月3日に完了しました。
4	安全でおいしい給食の提供 (教育総務課)	地産地消会議を開催し、県内産農作物の状況を把握した上で、地場産の食材を豊富に活用した献立で学校給食を提供します。また、地場産の食材を豊富に活用した献立（ふるさと給食週間、ふるさと給食の日）で学校給食を提供することで、地場産品使用率を向上し、安全でおいしい給食の提供を図ります。	令和8年1月末までに地場産品を豊富に活用した献立で、ふるさと給食週間を3回実施します。 (令和6年度ふるさと給食週間：6月10日～14日、11月1日～8日、1月24日～30日)	A	地場産品を豊富に活用した献立を提供する「ふるさと給食週間」を3回（6月・11月・3月）実施し、こども達に地場産が多く含まれる安全・安心な学校給食を提供しました。
5	学習・体験活動の推進 (社会教育課)	中央公民館や文化会館アエルを活動拠点として、各種講座の企画や情報提供を行います。 また、老朽化により建物や設備の劣化が見られることから、施設の適正な管理と計画的な改修・整備に努めます。	令和8年2月末までにアエル大ホール舞台及び吊物機構更新工事（令和7年度分）を完了します。	A	文化会館アエル大ホール舞台及び吊物機構更新工事（令和7年度分／第2期）を令和8年2月27日に完了しました。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成状況	実施結果
6	文化財の保存・周知・活用 (社会教育課)	地域の文化を構成する文化財を市指定とするなど、文化財の保存管理に取り組むとともに、情報発信に努めます。 史跡菊川城館遺跡群整備基本計画に則り、横地氏城館跡では山城ゾーンの整備を進めます。 また、歴史・文化遺産をめぐる文化財ウォークや菊川歴史検定を実施し、市民の文化財への意識の向上や普及・顕彰の推進を図ります。	菊川城館遺跡群横地氏城館跡（中の城）整備実施設計業務委託を完了します。	A	菊川城館遺跡群整備委員会での協議結果を設計内容に反映した菊川城館遺跡群横地氏城館跡（中の城）整備実施設計を令和8年2月27日に完了しました。
7	生涯スポーツの推進と施設の整備・管理 (社会教育課)	スポーツ協会やスポーツ推進委員と連携し、誰もが気軽に参加出来るスポーツ教室や大会の開催、パラスポーツに関する情報発信等をおこない、幅広い市民がスポーツに参加することが出来る機会を提供します。 また、老朽化による設備修繕や体育施設照明のLED化を進め、施設の適正な管理と計画的な改修・整備を図ります。	令和7年12月末までに和田公園多目的広場のナイター設備LED化工事とトイレ建替工事を完了します。	A	和田公園多目的広場のナイター設備LED化工事を令和7年12月23日、トイレ建替工事を令和7年12月24日に完了しました。
8	電子図書館利用の推進 (図書館)	きくがわ電子図書館の利用方法と電子書籍について、利用者へ広報及び啓発を実施します。また、多くの市民に利用いただけるよう、魅力のある電子書籍の充実を図ります。	電子図書館における年間の閲覧回数を15,000回以上とします。 (令和6年度末：2,291回)	A	小中学校の一人一台端末への電子図書館ホームページの登録、広報誌での新刊紹介等の周知・啓発を実施し、年間の閲覧回数が16,581回となりました。
9	図書館資料の充実 (図書館)	新刊本、話題性のある図書や資料を整備し、多様な利用者へのニーズに対応します。	市民へ新しい図書を提供するため、新規資料数の割合(新規資料数/開架書庫蔵書資料数)を5.5%以上とします。 (令和6年度末：5.8%)	C	定期的な新刊の購入及び保存年限を超えた図書の計画的な廃棄を行いました。物価高騰の影響による購入図書1点当たりの平均単価上昇に伴い、新刊の購入数が減少したことから、新規資料数の割合は5.1%に留まりました。 (電子書籍の新規購入分を含めた場合の割合は5.5%) 今後は、図書購入予算を有効に活用し利用者ニーズに合った書籍の提供を行うとともに、計画的な新刊受入及び廃棄により、適正な蔵書管理に努めます。